

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。

(メール) tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
ホームページ
<http://www.kenkouro.com/>

建交労 CTG・とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644(代)
fax 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる(元60円)



全日自労会館6階で開催されました

約30人が参加。青木副部会長の挨拶で始まり、総会議長に世田谷分会曾波さんを選出。来賓・部会長挨拶に続いて藤田事務局長から一年間の活動報告として「①仕事獲得②春闘要求アンケート③賃上げ④国・自治体への要請行動⑤高齢期要求実現」について報告がありました。続いて赤羽目部会長から今後一年簡の活動方針案として「①要求実現の取り組み②共済・

建交労東京事業団・高齢者部会は、10月24日(土)全日自労会館6階で第20回定期総会を開催しました。総会には各分部・部会役員・来賓(全国事業団・高齢者部会安藤忠副部会長、東京都本部松田隆浩執行委員長)合わせて、

東京事業団 高齢者部会 第20回定期総会 開催

それぞれの組織から多彩な発言がありました。午前10時から始まった総会はすべての議案が賛成多数の拍手で採択され、午後2時半過ぎに終りました。受付などの事務をしていただいた会計の江部さん、事業部分会佐藤さん、ありがとうございました。

討論に入り9分会から8人が発言（敬称略）。ひどく荒れた除草現場の作業実態報告（池袋分会大塚）を皮切りに、各現場の報告（新宿分会天島、板橋分会柴田、新宿中央分会天野、新宿分会天野、池袋分会鈴木）が続きました。

共同墓地活用③部会・分会運営と
部会財政④学習の強化と組員の
拡大について提案があり、江部
会計から決算報告及び新年度予算
の提案、大沢会計監査報告を新宿
中央分会北川さんが代読しました。

建交労神田支部第91回定期大
会が、10月5日（日）に東京ト
ラック健保会館にて開催されました。
執行部18名、代議員61名
オブザーバー参加として3名の合
計82名が参加しました。

神田支部 第91回定期大会 開催

結成80周年記念事業の概要、資料から各職場の諸課題、第3号議案2025年

明されました。来賓の挨拶では、中央労働金庫 1 号支店の成田支店長、建交労働京都本部の笹原書記長から、日々の積極的な活動への御礼、激励のご挨拶をいただきました。その後、第 1 号議案 2026 年度運動方針（案）、第 2 号議案 2025 年度一般経過報告、組合結成 80 周年記念事業の概

最低賃金の上昇について 提案形
労働組合としての各専門部の1年
間の活動として学べる神田支部版
パワーアップ講座や新入組合員用
漫画作成、マスコットキャラクター
「かんP（ひー）」の誕生やL.I.
NEスタンプ作成、今年はより一
層組合員のメリットとは何かを考
察し、目配り・気配りができる熱
行部として活動を行っていきたい

最低賃金の上昇について、提案刑
労働組合としての各専門部の1年
間の活動として学べる神田支部版
パワーアップ講座や新人組合員用
漫画作成、マスコットキャラクター

一般会計・特別会計の報告 会計監査報告、第4号議案2026年度予算編成（案）、第5号議案規約改正（案）の提案が行われまし

執行委員長挨拶をされる 上村執行委員長



【東部支部 書記長 畠中 博資

し、そんな中でも掴んだ教訓を組員みんなで生かし、工夫を凝らして一層拡大を進めて行こうと、大会決議をしました。人事は林ヒ執行委員長、狩野副委員長、畠中書記長と全執行委員9人を再任しました。

長が、組合員の拡大推進の必要性を強調しました。東部支部でも組合員が高齢化し若返りが迫られる中、労働相談で若い人を拡大しても本人が闘えなかつたり、労働紛争が解決しても定着しない現象を克服できずおらず、本年は増減で1人の拡大に止まりました。しかし

東部支部第26回定期大会開催
東部支部は 10月19日(日)に、第26回定期大会を富岡区民

10月25日(土)に豊島運送支部第113回定期大会が、舟渡ホールで開催されました。冒頭に、今成委員長より「情勢に負けず、そして建交労の方針に基づき労働組合として団結しましょう」と挨拶がありました。

その後来賓として、東京都本部副委員長石塚和氏、東京トラック事務局長の上村誠氏から激励のあいさつがあり、日々の活動の御礼とトラック大運動の意義、2026年春闘に向けて、アンケート

ト実施の協力要請などがありました。

その後、2024年度運動の成案が提案され、質疑応答に入りました。議題に対し、全組合で確認し採択されました。

新役員構成では、今成委員長・大西副執行委員長・矢島書記長を含め、執行部全員が信任されました。最後に「組合員の減少で、仕事も含め人員のやり繩りは大変だが、まずは人手不足を解消する為に、大幅賃上げを会社に求め、同時に定年延長雇用を実現する」との意見が提出されました。

10月19日(日)に第25回定期大会を都教組北多摩西教育会館で開催しました。来賓として参加した都本部松田執行委員長から運動している政治情勢を含めて挨拶をいただきました。佐々木委員長は冒頭の挨拶で「バスの減便や廃止が続く中、マスコミなども含めて『運転手不足は本当か』『なぜ運転手不足になるのか』と、問い合わせが相次いでいる。これは、

10月16日、東十条ふれあい館において、鉄道東京地本の第27回定期大会が開催されました。大会議長には上野分会の秋山代議員が任命され、全ての議案が全会一致で承認されました。主催者あいさつで井上東京地本委員長は、総裁選での自民党のメディアジャックに加担するマスコミを批判するとともに、自公ともに国民犠牲の政治の反省がないと批判しました。また、JR東日本の新たな経営ビジョンについて、「ますま

分社化によるバス労働者の労働条件の低下に問題があることが明らかになつたものであり、京王新労組はこの分社化と闘う中で誕生したものである。組合潰し攻撃と熾烈にたたかって、25回目の大会を迎えることに、自信を持とうではないか」と呼びかけました。

大会では一年間の運動の経過報告がされ、総括案、会計報告、運動方針、予算が提案されました。予定時刻を過ぎるほどの質疑があり、提案された運動方針、役員案は確立されました。最後に佐々木委員長より「労働者の権利を守り、労働条件を改善し、乗客の安全を守るために、団結がんばろう!」

12月7日(日)13時~都本部26春闘討論集会/エデュカス東京5F
2026年1月6日(火)8時~26春闘新春宣伝行動/新宿駅南口
1月10日(土)14時~都本部新春旗開きラパスホール(大塚駅・新大塚駅)
※参加登録を年内によろしくお願ひいたします

と三唱で終りました。役員は佐々木委員長・志村副委員長、藤山書記長、木幡・古河井執行委員全員が再選されました。

【バス関連支部(京王新労組)
第25回定期大会開催】
10月19日(日)に第25回定期大会を都教組北多摩西教育会館で開催しました。来賓として参加した都本部松田執行委員長から運動している政治情勢を含めて挨拶をいただきました。佐々木委員長は冒頭の挨拶で「バスの減便や廃止が続く中、マスコミなども含めて『運転手不足は本当か』『なぜ運転手不足になるのか』と、問い合わせが相次いでいる。これは、

守るために、団結がんばろう!」

【バス関連支部(京王新労組)
執行委員長佐々木仁】
執行委員長佐々木仁が提案される藤山書記長

方針を提案される藤山書記長